

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年12月9日(2010.12.9)

【公開番号】特開2009-125173(P2009-125173A)

【公開日】平成21年6月11日(2009.6.11)

【年通号数】公開・登録公報2009-023

【出願番号】特願2007-301071(P2007-301071)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成22年10月21日(2010.10.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技盤の前面に形成され、発射手段から発射された遊技球が打ち込まれる遊技領域と、
該遊技領域に設けられた複数種類の入賞口と、

該複数種類の入賞口のうち始動入賞口に遊技球が入球したことに基づいて遊技者に所定の利益を付与する利益付与状態に制御するか否かを判定する利益付与判定手段と、

前記遊技領域に臨むように設けられ、前記利益付与判定手段による判定がなされたことに基づいて複数種類の図柄情報を変動表示して所定の表示結果を導出表示する表示手段と、

該表示手段を表示制御する表示制御手段と、

前記遊技領域に設けられ、遊技球を受け入れ可能な開放状態と遊技球を受け入れ困難な閉塞状態とに変化可能な大入賞口開閉手段と、を備え、

前記利益付与判定手段により前記利益付与状態に制御すると判定されたことに基づいて前記表示制御手段により前記表示手段に特定表示結果を導出表示し、前記大入賞口開閉手段を前記開放状態に変化させて前記利益付与状態に制御する遊技機であって、

前記表示手段の外周外側の前記遊技領域全域に亘るように設けられた複数の発光装飾部材と、

該発光装飾部材を発光制御する発光装飾制御手段と、を備え、

前記表示制御手段は、

前記表示手段にて前記複数種類の図柄情報を変動表示する変動表示制御手段と、

複数の区画線によって区画される複数の情報表示領域のいずれかを選択表示する選択表示態様と選択表示しない非選択表示態様とで表示制御する領域選択表示制御手段と、を備え、

前記発光装飾制御手段は、

前記変動表示制御手段による前記複数種類の図柄情報の変動表示時に、前記複数の発光装飾部材各々を所定の発光態様で発光制御する個別発光装飾制御手段と、

前記領域選択表示制御手段による前記情報表示領域の表示制御時に、前記複数の情報表示領域を区画した区画線と同じ複数の区画線で区画される複数の拡張区画領域のうちいずれかの拡張区画領域に配置される複数の発光装飾部材を一群発光装飾部材として選択表示

する選択発光態様と選択表示しない非選択発光態様とで発光制御する一群発光装飾制御手段と、を備えることを特徴とする遊技機。

【請求項 2】

前記複数の区画線は、前記表示手段の中心から放射状に広がり、

前記一群発光装飾制御手段は、前記複数の区画線のうち隣接する二本の区画線によって前記表示手段の外周内側に区画される情報表示領域と当該二本の区画線によって前記表示手段の外周外側に区画される拡張区画領域とのうち前記選択表示態様で表示制御される情報表示領域と同じ二本の区画線によって前記表示手段の外周外側に区画される拡張区画領域に配置する一群発光装飾部材を前記選択発光態様で発光制御し、前記非選択表示態様で表示制御される情報表示領域と同じ二本の区画線によって前記表示手段の外周外側に区画される拡張区画領域に配置する一群発光装飾部材各々を前記非選択発光態様で発光制御することを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【請求項 3】

前記一群発光装飾部材各々は、前記一群発光装飾制御手段による前記選択発光態様での発光制御を前記拡張区画領域の全域に亘って表示可能な複数の発光装飾部材によって構成されることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の遊技機。